



# 団体戦(シングルス)コールの仕方と記入例

開始時刻	
終了時刻	
試合時間	
主審	SJ
シャトル数	

〇〇 〇〇(大阪府)	S	0	1		2	3	10	5	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
△△ △△(東京都)		0	4	1	2			11	12	13		14		15	16	17	18	19
〇〇 〇〇(大阪府)			21		22		23		24		25		26		27	28	29	30
△△ △△(東京都)		20		21		22	23		24		25		26		27	28	29	

- トスの結果に従い、Sを記入する
- 「0」を両方のサイドに記入する
- 試合開始時刻を記入する

\* 試合会場によってタイマーの形式が違うので 主審席に着いたら 必ず タイマーをチェックすること

ラブオールで一呼吸置きコート全体を見渡し不備がないか確認後 プレイ をコールする

**団体戦(シングルス)の場合**  
**レディースアンド ジェントルマン**  
 オンマイライト 大阪府、  
 リプレゼンティッド バイ 〇〇さん  
**アンド** オンマイレフト 東京都  
 リプレゼンティッド バイ △△さん  
 大阪府 トゥーサーブ  
 ラブオール プレイ

「ファーストゲーム」は付けない

11点時のラリーが終了した瞬間に計測を始める  
 \* 片方が10点を取った時点でタイマーを手にしてすぐに押せる準備をする

- サービスオーバー
- どちらかのサイドが11点に達したとき(場合によってはサービスオーバー)  
 11-10 インターバル  
 (3ゲーム目の時は) 11-10 インターバル チェンジエンズ  
 (40秒が経過したら) 3コート20秒 3コート20秒  
 (インターバルが終了したら) 11-10 プレイ

2回コールを繰り返す  
 20秒「前」は付けない

- どちらかのサイドが20点に達したとき  
 20ゲームポイント(マッチポイント)18
- 20オールになったら次の欄に斜め線を入れる  
 20オール とコールする
- どちらかのサイドが29点に達したら  
 29ゲームポイント(マッチポイント)28
- 29オールになったら  
 29ゲームポイント(マッチポイント)オール
- 最後の得点は間にスラッシュを入れて〇で囲む(1行空ける)

20ゲームポイントオールとはコールしない

ゲームのコールと同時に計測を始める

**団体戦(シングルス)の場合**  
 ゲーム! ファーストゲーム ワンバイ 大阪府  
 30-29 (100秒が経過したら)  
 3コート 20秒 3コート 20秒  
 セカンドゲーム ラブオール プレイ

ゲーム とコール後一呼吸おいてからファーストゲームへと続ける

R	〇〇 〇〇(大阪府)	30	—	29		△△ △△(東京都)	L
2		15	—	21	1		
		21	—	12			

ゲーム とコール後 双方選手と握手 勝者サインをもらってから マッチワンバイ~とコールする

**団体戦(シングルス)の場合**  
 ゲーム! セカンドゲーム ワンバイ 東京都  
 21-15 ワンゲームオール  
 (100秒が経過したら)  
 3コート 20秒 3コート 20秒  
 ファイナルゲーム ラブオール プレイ

ゲーム とコール後一呼吸おくファイナルになる場合はセカンドゲーム ワンバイへと続ける

**団体戦(シングルス)の場合 \* マッチ終了時 \***  
 ゲーム! マッチ ワンバイ 大阪府  
 30-29 15-21 21-12

マッチ終了のコール後速やかに審判台を降りスコアの仕上げは本部前で行うこと

勝者・敗者と握手し勝者サインをもらう  
 試合終了時刻、試合時間、シャトル数、主審・SJ名を記入する



